

リーブラ便り

2010年6月 VOL. 14



リーブラのマークは、「男女平等」の願いをこめた「てんびん座（リーブラ）」をモチーフにしています。



話そう、働こう、育てよう。
いっしょに。主 唱：内閣府その他の男女共同参画推進本部構成府省庁

男女共同参画週間とは

6月23日（水）から6月29日（火）までの1週間

男女がお互いに人権を尊重し、その個性と能力を十分に発揮することができる社会の形成を目指す週間です。

平成11年6月23日「男女共同参画基本法」の公布・施行日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、内閣府その他の男女共同参画推進本部構成府省庁により、さまざまな取り組みを行います。

この期間は、「男女共同参画基本法」の目的や基本理念に関する国民の理解を深めることを目的に、地方公共団体、女性団体その他の関係団体において男女共同参画社会の形成促進を図る行事などを全国的に実施します。

リーブラでは、6月18・19・20日の3日間
男女共同参画週間記念フォーラム2010を開催します！

国立女性教育会館(NWEC)の研修に

新任館長として「男女共同参画推進研修」に参加してきました。

6月9日～12日まで国立女性教育会館(NWEC)で開催された研修に参加してきました。全国からの出席者が各々の広場で男女共同参画を推進する為の課題を検討し、課題解決にどう取り組むか共有しました。中でも、内閣府の第3次男女共同参画基本計画(中間整理)の中で早急に対応すべき課題として1.実効性のあるポジティブアクション(積極的改善措置)2.多様な生き方を可能にする社会システムの実現、3.雇用セーフティネットの構築4.推進体制の強化が挙げられ、男女共同参画センターの役割や位置づけが明記されました。

リーブラが取り組むべき「地域特性を考慮した」、「実効性のある事業」を「団体の皆さんと協働・連携して」展開する責任を強く感じ、決意を新たにしました。研修でした。

館長 横井 真智子



リーブラ主催事業

好評につき第2弾!

6/30(水) 第2回「ふらり」!

～映画の巻～

日本の女性監督特集

リーブラにふらっと来て一緒に映画を観ませんか?

今回は、日本の女性監督が制作したドキュメンタリー3本を集めました!

①15:00～16:00 『THE ダイエット!』(2007年、オーストラリア、52分)

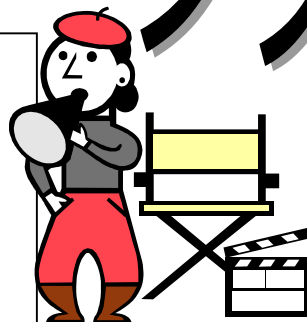
関口監督自ら被写体となった、笑って泣けるセルフ・ドキュメンタリー。

②17:00～18:00 『30年のシスターフード』(2004年、日本、57分)

30年前に女性であることの生きづらさを声にした女性たちへのインタビュー。

③19:00～21:00 『三池 終わらない炭鉱の物語』(2005年、日本、103分)

日本の縮図とも言える三池炭鉱の歴史が映像と証言で明らかに。



●場所: 港区立男女平等参画センター(リーブラ) 4階学習室C ※14:30開場

●予約不要 ●参加費無料 ●保育: 要予約(6月16日〆切)。1歳～未就学児まで

就業前の学生大募集!

リーブラインターンシップ2010

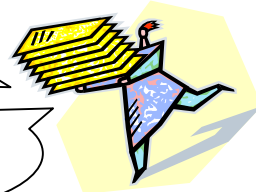
ちょっと広がる!?!「生き方」、変わるかも!?!「働き方」
—男女平等参画拠点施設で学び、働く—

実施期間: 8月18日(水)～8月26日(木)

9:00～17:00 ※土日除く

知人のご紹介も
大歓迎!

その後の人生に役立つ
体験になるように
願っています!



●対象: 就業前の学生(大学生・専門学校生)

●申込期間: 6月1日(火)～6月30日(水) ※郵送必着

●応募方法: 申込用紙に記入の上、リーブラへ郵送

申込用紙ご希望の方はリーブラへご連絡ください。

HPからもダウンロードできます。http://www.minatolibra.jp/

7日間のプログラムの中で男女平等について
学び、就業体験、取材、講座の企画を行います。
さらにその企画を来年2月の「リーブラ
フェスティバル」で実施・運営します。

知ろう社会
つながろう私たち

7月23日(金) 19:00～

7月31日(土) 14:00～

—非正規雇用の問題とは? 生きやすい・働きやすい社会のために—

誰もが安心して生き、働いていくためには、何が必要なのか。
現在の社会や法律はどうなっているのか。

7月23日(金)は、弁護士の中野麻美さんに日本の雇用形態
と社会の構造について説明していただき、

7月31日(土)は、NPO法人自立生活サポートセンター・もやいの
活動をしているうてつあきさんと、有限責任事業組合フリー
ターズフリーを作り、労働問題や社会のあり方についてさまざ
まな問題提起をしている栗田隆子さんに、これまでの活動と現
在の課題について、話していただきます。

女性の過半数、男性の2割弱が非正規で働く現在、雇用のあ
り方をきちんと知り、誰もが生きやすい・働きやすい社会につい
て一緒に考えてみませんか。



◇申込: FAX・メール・電話・窓口にて受付

◇会場: 港区立男女平等参画センター
4階学習室C

◇参加費: 無料

◇保育: 1歳～未就学児まで

要予約/無料(7月9日(金)〆切)

◇手話・文字通訳:

7月5日(月)までにご相談ください。



今月のおすすめ図書



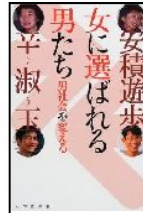
『刺繍—イラン女性が語る恋愛と結婚—』 マルジャン・サトラピ

1969年生まれの筆者が、祖母・母の世代とのお茶会で聞いた恋愛、結婚、夫婦生活、整形・・・現代のイラン女性の本音が、ユーモアたっぷりに語られているマンガのようなイラスト・エッセイ。読んだら、彼女たちのおしゃべりに参加したような気持ちになるかも。



『傷ついたあなたへ2 わたしがわたしを幸せにすること』 NPO法人レジリエンス

2005年に出版された『傷ついたあなたへ1』に続いて2冊目の本作も、DV被害やトラウマからの回復のためのワークブックとして執筆されました。DV被害を受けた人に限らず、何かに傷ついて苦しいとき、自分を大切にしたいときに、この本を開いてみると、自分自身の回復力(レジリエンス)を引き出すヒントが見つかるかもしれません。



『女に選ばれる男たち—男社会を変える』 安積遊歩・辛淑玉

障がいがある、在日である・・・、マイノリティとして生きる2人が選んだ男性とのパートナーシップについて、赤裸々に語られています。それぞれの感性で語られる率直な言葉には圧倒的なパワーがあります。個人が抱える様々な感情は社会構造を映し出す鏡であることをあらためて思い、私たちは一体何に縛られているのか、考えさせられる一冊です。



新着図書のご案内



リサ ゴウ、鄭嘆恵	私という旅	国立女性教育会館 [編]	連携・協働を推進しつつ、地域づくりに参画する人材が育つために
女たちの現在を問う会	女たちの60年安保	浅井美智子編	つくられる生殖神話
森崎和江	森崎和江コレクション-精神史の旅 5 回帰	グループウィズネス	子どものころに性虐待を受けた女性のためのガイド
梁英姫	北朝鮮で兄(オッパ)は死んだ	酒井順子	儒教と負け犬
サラ・ロイ	ホロコーストからガザへ パレスチナの政治経済学	城西国際大学	かりんかりん 女性学・ジェンダー研究
辛淑玉	辛淑玉のアンデル	日本図書協会	情報リテラシー教育の実践
安積遊歩	女に選ばれる男たち 男社会を変える	山崎ナオコウラ	この世は二人組ではできあがらない
なかがわみどり、ムラマツ エリコ	k.m.pの、ぐるぐるノート。	生田紗代	まぼろし
多賀太	男らしさの社会学 揺らぐ男のライフコース	姫野カオルコ	ハルカ・エイティ
東京弁護士会・両性の平等に関する委員会 / 編	女性のための法律相談ガイド こんなときどうする?	やまだ紫	愛のかたち
レジリエンス	傷ついたあなたへ(2)—わたしがわたしを幸せにすること— DVトラウマからの回復ワークブック	マルジャン・サトラピ	刺繍
本田由紀	「家庭教育」の隘路—子育てに強迫される母親たち	野村育世	日本女性史4 学習の手引き
倉田容子	語る老女語られる老女 日本近現代文学にみる女の老い	古田足日	さくらさひめの大しごと
飯田祐子	少女少年のポリティクス	ジャスティン・リチャードソン & ピーター・バーネル	タンタンタンゴはひびくふたり
ジュディス・パトラ	偶発性・ヘゲモニー・普遍性	藤原英司	学習漫画 ジョイ・アダムソン
鈴木裕子	天皇制・「慰安婦」・フェミニズム	ペドロ・アルモドバル監督	ボルベール(帰郷)(DVD)
宮地尚子	トラウマの医療人類学	関口祐加監督	THE ダイエット(DVD)
風間孝	同性愛と異性愛		

◆利用登録が可能な方:東京23区在住・在勤の方(証明書が必要です)。貸出は2週間、お一人10冊まで貸出可能。

利用者交流懇談会実施

5月14日・15日、平成22年度第1回利用交流懇談会を実施しました。前半は港区から新しい男女平等参画行動計画についての説明、リーブラから平成22年度実施予定事業について説明を行いました。後半は「新しい会員を増やすには？」というテーマで、グループワークを実施。各々の団体で実施している広報や運用面での工夫など、皆さんの日頃の地道な努力が語られ、情報共有の場となりました。またリーブラの広報について、たくさんのご要望をいただきました。今後の運用に、反映できるよう努めて参ります。



回を重ねるごとにグループワークも活発になってきています。

平成22年度運営協議会 新たなメンバーでスタート！

港区では、22年度から運営協議会について新要綱を設置しました。新要綱に基づき、厳正なる審査を行った結果、8名の委員が選ばれました。

5月27日には、第1回の協議会が開催され、22年度リーブラ事業、協議会の年間スケジュールの確認などが行われました。新施設移転の関連もあり、1年間の協議事項は盛りたくさんです。

今後もリーブラ運営に関わるさまざまな事項を、運営協議会で検討し、3者(区民・区・指定管理者)の「協働」について、具体的実現に向けて、取り組んでいきます。

『日本女性会議2010きょうと』 参加者募集！！

今年テーマ

「～ひとりひとりが輝く、
色彩あふれる世界へ～」

対象：男女平等参画に興味がある港区民

日時：10月1日(金)、2日(土)

場所：国立京都国際会館

定員：2人(初めての人優先)

費用：大会参加費、交通費は支給(限度額有)。宿泊費は参加者負担。その他：受講後、アンケートとレポート(1200字)を提出していただきます。

申込方法：所定の申込書に必要事項を記入し、直接または郵送で港区役所人権・男女平等参画担当またはリーブラへ。申込み用紙も同窓口で配布。

2010年7月20日(火) 必着

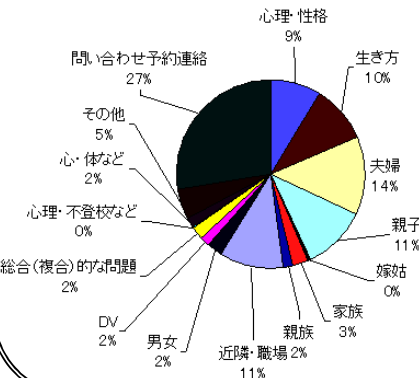
リーブラ相談室レポート <その1>

～平成21年度の相談から～

平成21年度、リーブラ相談室「心のサポートルーム」の相談内容は、広範囲に渡りました。相談の多くを通して、家庭、職場、地域において男女平等が実現されているとは言えない現実が明らかとなりました。固定的性別意識に縛られることが、様々な場面で女性も、男性も悩み苦しむ原因となっているのではないのでしょうか。

また、「夫婦」「近隣・職場」といった相談の中でも、抑圧された女性像が浮かび上がり、ドメスティックバイオレンスやセクシュアルハラスメントなどの人権侵害の問題は決して他人事ではなく、その「種」は身近な家庭や職場での日常に潜んでいることが見えました。「こんなこと相談してもいいのかな？」など、

ささいなことだと思われても、是非心のサポートルームにお電話ください。受付時間は右記の通りです。次号<その2>につづく



資料：平成21年度心のサポートルーム相談内容内訳より

リーブラ相談室心のサポートルーム



心のサポートルーム直通

03-3456-5771

利用日	時間
火	16:00～20:00 (受付19:00まで)
水	10:00～16:00 (受付15:00まで)
金	10:00～16:00 (受付15:00まで)
	18:00～21:00 (受付20:00まで)

●上記の曜日・時間のみ電話を受け付けています。
●祝日もご利用いただけます。(年末年始・臨時休館日除く)
※金曜夜間受付(18:00～21:00)は2011年3月25日(金)まで試行中です。

●相談は無料。●相談は電話、面接どちらでも可能です。●面談をご希望の場合には予約をお勧めします。●秘密は厳守します。



男女平等参画センター「リーブラ」3～5階

場所	港区立男女平等参画センター「リーブラ」
住所	〒108-0023 港区芝浦3-1-47
T E L	03-3456-4149
F A X	03-3456-1254
ホームページ	http://www.minatolibra.jp/
施設利用時間	月～土曜日 9:00～21:30 日曜日 9:00～17:00 *祝日はその曜日に合わせての開館となります。
窓口受付時間	月～土曜日 9:00～20:00 日曜日 9:00～16:00
休館日	・年末年始(12/29～1/3) ・臨時休館日(8/1, 15, 9/12, 2/6, 2/20)

発行日：2010年6月17日